

近畿大学との産学連携プロジェクト

東大阪市では、企業の顔となる「商品」の開発や企画において、近畿大学との産学連携を実施しています。学生の常識や既成概念にとらわれない自由な発想と若い感性からアイデアやヒントを得る機会となります。これを機に、御社の商品開発・企画に活かしてみませんか？

【募集内容】

新商品開発、商品企画、アイデアリサーチ 等

【担当教授・参加学生】

近畿大学 文芸学部文化デザイン学科 柳橋 肇 教授
文芸学部文化デザイン学科 3年生

【プロジェクト協力金及び成果に係る費用】

下記金額を基準としますが、状況に応じて両者協議の上、設定します。

費用	金額
近畿大学受託研究費（参加費）	55,000 円
一括買取費	50,000 円 ※学生の提案内容を実用化（製品化）する場合のみ
その他経費	取り組み内で発生する材料費や試作費 等

【応募要件】

1. 東大阪市内に事業所または主たる生産拠点（工場）を有する製造業者、商品企画・設計・開発業者
2. Zoom を利用可能であること（対面のほか、オンライン形式で実施する可能性があります。）

【定員】 1～2社程度

※応募いただいた事業者の課題内容・商品分野を学生が取り扱えるか等を大学で検討し、決定します。

【成果物（例）】

- ・パワーポイントによるプレゼンテーションのデータ
- ・企画・アイデア段階のイメージスケッチやラフ模型、3D データ 等

※最終成果物は、プロジェクト開始時に両者協議の上、設定します。

※商品のコンセプトや企画面が中心となりますので、製品（＝立体物）以外の提案等も成果物に含みます。

※その他、個別の打合せにより最適な成果物をご提示できるよう柔軟に対応いたします。

【スケジュール（予定）】

時期	実施内容
2026年 7～8月	大学との面談（取り組みの目的や内容の共有等）
9月	参加事業者から学生に企業概要、自社技術・製品の紹介、取り組む課題等の説明
10～11月	学生による中間プレゼンテーション、商品企画の方向性の確認
2027年 1月末	学生による最終プレゼンテーション、最終の企画内容・アイデアの提案 参加事業者による講評、大学教員による総評

※学生との意見交換については、取り組みの進捗状況等、必要に応じて何回でも可能です。

※面談・意見交換等のやりとりは、Zoomによるオンライン形式で実施する可能性があります。

※学科内の授業に取り込んで行いますが、具体的な日時はプロジェクト確定後に両者協議の上、設定します。

<授業日時> 木曜日 13:15～16:30

【応募方法】

下記URLまたは2次元コードよりお気軽にご応募ください。

▼URL（市電子申請システム）

<https://lgpos.task-asp.net/cu/272272/ea/residents/procedures/apply/e4cf7db2-cf84-4692-b422-b806a5b8138a/start>

▼2次元コード



【申込締切】 **2026年6月21日(日) 締切**

【備考】

本事業の取り組みは市ウェブサイト（<https://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000038946.html>）にて紹介しています。本年度につきましても、取り組みの様子や内容（製品化等された場合、その製品等も含む）を掲載いたしますので、あらかじめご承知おきください。

また、終了後にアンケートの実施を予定しておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【問合せ先】

東大阪市 都市魅力産業スポーツ部 モノづくり支援室

電話：06-4309-3177 FAX：06-4309-3846

メールアドレス：monodukuri@city.higashiosaka.lg.jp

